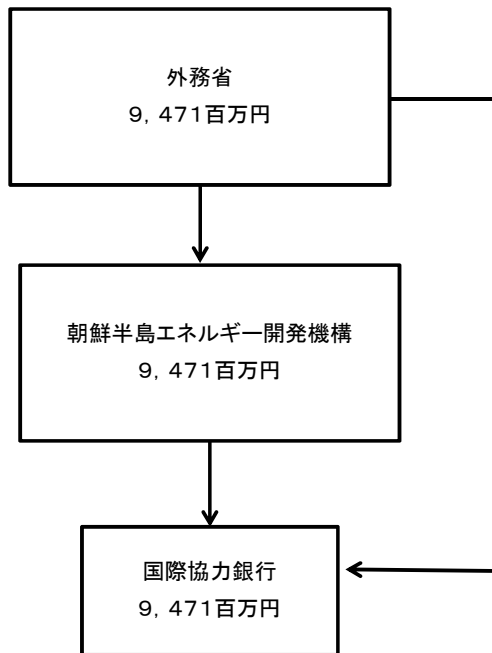


平成23年度行政事業レビューシート										(外務省)	
事業名		朝鮮半島エネルギー開発機構(KEDO)拠出金 (義務的拠出金)			担当部局庁		アジア大洋州局			作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度		平成6年度開始・平成24年度終了(予定)			担当課室		北東アジア課			課長 小野 啓一	
会計区分		一般会計			施策名		Ⅶ-1 国際機関を通じた政務及び安全保障分野に係る国際貢献				
根拠法令 (具体的な条項も記載)		外務省設置法第4条第二項及び第三項 外務省組織令第40条			関係する計画、通知等		KEDO設立協定 軽水炉プロジェクト				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)		協定(「軽水炉プロジェクトの実施のための資金供与に関する朝鮮半島エネルギー開発機構と日本政府との間の協定」)上の義務。本件利子補給については、朝鮮半島エネルギー開発機構(以下、「KEDO」)が国際協力銀行(以下、「JBIC」)に対し、債務を負っている限り、我が国として負担することが協定上求められている。									
事業概要 (5行程度以内。別添可)		(1)平成18年5月にKEDO理事会が軽水炉プロジェクトの終了を決定したことに伴い、KEDOは、北朝鮮に対し、KEDOが被った金銭的な損失に対する支払い等を要求しているが、これまで北朝鮮側からの返済は無い状況。 (2)KEDOとしては、現時点で軽水炉プロジェクトを進めるために借り入れたJBIC及び韓国輸出入銀行(KEXIM)からの債務を完済するだけの原資を有しておらず、北朝鮮からの支払いをこれらの銀行からの借入金の返済に充てる考えであるが、上記(1)のとおり、その目処は立っていない。そのため、JBICに対する利子補給が必要となる蓋然性が極めて高いところ、そのために必要な経費を計上するもの。									
実施方法		☐ 直接実施 ☐ 業務委託等 ☐ 補助 ☐ 貸付 ☒ その他									
予算額・執行額 (単位:百万円)				20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求			
		予算 の 状 況	当初予算	666	506	346	180	180			
			補正予算	8,969	8,969	8,969					
			繰越し等	-	-	-					
			計	9,635	9,475	9,315	180	180			
		執行額		9,634	9,471	9,281					
		執行率(%)		99.99%	99.96%	99.63%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)		成果指標				単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)	
		本件拠出により、平成19年度から平成22年度まで着実にKEDOの対JBIC債務償還が行われ、利子が減少している。			成果実績	%	40%	60%	80%	100%	
					達成度	-	-	-	-		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)		活動指標				単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込	
		KEDOの対JBIC債務に係る利子を補給し、また、北朝鮮からの返済がない中で、KEDOとして、KEDO事務局が閉鎖される予定の平成23年5月までに、平成19年度から平成23年度まで5年均等分割で対JBIC債務の元本を償還する。			活動実績 (当初見込み)	円	89億6942万563	89億6942万563	89億6942万563	448億4710万2816	
								(89億6942万563)	(448億4710万2816)		
単位当たりコスト		定量的に示せないため記載できない。			算出根拠						
平成23・24年度予算内訳 (単位:千円)	費目		23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由						
	拠出金		179,872	179,872							
計		179,872	179,872								

事業所管部局による点検			
	評価	項 目	特記事項
目的・予算の状況	－	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目・	－	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	－	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	－	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	－	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	－	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	本件拠出は、KEDOの対JBIC債務に係る利子補給(通常予算:義務的経費)と元本の償還(補正予算部分)を目的としており、KEDOを通じて全額JBICに支出されており、その支出先、使途共に完全に把握している。 本件拠出は、協定上の義務(利子補給分)であり、見直しの余地はない。		
	予算監視・効率化チームの所見		
		日本の分担額・拠出額に応じて要求額を見直し	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
日本の分担額・拠出額に応じて要求額を見直し			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)



利子補給分については平成19年度より資金供与協定第3条3に基づき直接JBICに拠出している。

費目・使途
（「資金の流れ」
においてブロックごとに最大の
金額が支出されている者につい
て記載する。費
目と使途の双方
で実情が分かる
ように記載）

A.			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	国際協力銀行	拠出金	9,471	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					